


❁京西中学校区


めざす子ども像


『自らのまちに誇りをもって、自らのまちのことを語れる子ども』


▶京西中学校区 地域教育協議会

<p>地域・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・京西校区は奈良市の南西部に位置し、古くからの伝統や行事を継承している旧家と近年の都市化により、移り住んだ多くの人々が暮らす住宅が混在する地域である。 ・また、福祉施設や医療施設も多く、恵まれた環境の中で育った素直で人なつっこい子どもが多い。一方で情報化社会のなかで核家族化が進み、共働き世帯の増加等により、人間関係の希薄化が子どもたちの成長に大きく影響している。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を愛し、地域を大切にできる心 ・心のこもった挨拶ができる ・自らの思いや考えを表現できる ・自ら学び考えようとする ・相手を思いやり、コミュニケーションがとれる
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆校区内にある史跡や文化遺産などを訪れ学ぶ機会を作り、自分たちの住んでいる街を理解してもらう活動を推進する。 ◆自然を愛し、地域を大切にできる心豊かな子どもの育成に向け、地域・家庭・学校の連携をより推進する。 

▶京西中学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>豊かな自然と歴史的遺産に囲まれ恵まれた環境の中で、素直で人なつっこい生徒が多い。一方で社会の変化・核家族化等による人間関係の希薄化が生徒の成長に及ぼす影響は大きい。コミュニケーション能力や他者への思いやり、そして、自己実現に向けて継続的な努力の積み重ねができる生徒の育成を重点に取り組んでいる過程である。徐々に、地域の人から「心のこもった挨拶が出来る生徒」が増えてきたとの評価を得るようになってきた。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の生徒のコミュニケーション能力と豊かな人間性を育て、生まれ育った地域を誇りを持ち自らのまちを語れる力 ・自分のやるべきことを見つけ行動し、自分の意見を持ち、伝えたいことを周りに伝えるとともに、思いやりのある心をもって相手の考えにも耳を傾けることができる力
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備事業・花いっぱい事業を推進し校内の美化に努めると共に、きれいな心を育てる。 ・豊かな人間性を育てるため、地域の方々から生き方を学ぶ生き方学習・地域の方々とともにを行うボランティア活動を充実させる。 ・小学校と連携し挨拶活動の輪を広げ、「挨拶が響き合う学校」から「挨拶が響き合う校区」を目指す。 

▶六条小学校 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学童安全委員会、自主防災防犯会、民生児童委員会、各自治会、万年青年クラブ、社会福祉協議会など、50名近くの団体や地域の皆さんに見守られている。それでありながら、自発的に挨拶をしている児童は6割ほどである。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人前で、自分の夢や考えを明確に語れ、伝える力 ・豊かな心を持つとする力 ・困難に負けず、打ち克ち、伸びようとするたくましい力
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や言葉交わしが多くなる活動を益々充実させる。 ・地域の方々の支援で、安心して生き生き活動できていると実感できる啓発活動を充実させる。 

▶伏見南小学校 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>地域をあげて安全見守り活動を実施していただき、互いに元気よく挨拶を交わし合う中で、地域の方と子ども達のつながりは、年々強まっている。地域の方と共に教育環境作りに励み、花や緑に囲まれ、行き届いた清掃などにより、落ち着いた学習環境の中、しっかりと学習に取り組んでいる。地域の方とキャリア教育を進めていく中で、働くことの大切さや喜びを学び、確かな勤労観を身につけつつある。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>「伝え合い学び合う授業作り」「確かな考えに繋がる書く活動」を全教科・領域で取り組み、「説明する力」を具体目標として表現力を高める。また、学んだことをどのようにいかすかを様々な学習場面で考えられるよう。主体的に学習する力を育てる。</p> <p>キャリア教育や伝統文化を学ぶ学習を軸として、小中一貫教育の取組と繋がるように学習活動の様々な場面で地域の方と共に体験的活動を展開し、「豊かな心・人間関係力」を育成する。</p>
<p>取組内容</p>	<p>中学校区でめざす子ども像『自らのまちに誇りをもって、自らのまちのことを語れる子ども』及び、学校教育目標「学びをひらき、学びをかさね、学びをいかす伏見南っ子」を実現するために、学習面では、「学習習慣を身につけ、自ら学び考えようとする子」「自分の思いや考えを相手に分かりやすく表現できる子」、生活面では、「心のこもったあいさつができる子」「相手を思いやり、コミュニケーションがとれる子」を目指すために「豊かな心・人間関係力の育成」に取り組む。</p> 

▶六条幼稚園 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>核家族が多く、両親の就労や母子家庭で母親が働かなければならない現状である。日々の生活におわれ、子どもとかかわれない、子育てに不安がある、子どもに対して愛情がもてないなどからくる生活経験不足や自尊心がもてないなど家庭教育の中でのしんどさがある。そのため子どもたちは、コミュニケーション力、自ら学ぼうとする意欲、最後まで頑張ろうとする気持ちや態度などがやや低いように思われる。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>子どもが、自ら“もの、こと、ひと”にかかわりながら、世界遺産学習や環境教育に取り組み、感動体験を味わったり、コミュニケーション力や日々の生活が充実していくようにしたりして将来に対して夢を持ち生き抜く力を育むようにしていきたい。</p>
<p>取組内容</p>	<p>子育て支援活動としてのワイワイランド、世界遺産学習や環境教育としての菜の花プロジェクト、地域の方と一緒にしていく環境整備や花壇整備・栽培活動・地域の組織力や個々の教育力を活かした取り組みを充実したものにしていきたい。</p>



▶伏見南幼稚園 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>人とのかかわりが積極的な幼児と消極的な幼児との差があり、家庭での経験の差がある。中には、子育てに不安や迷いを抱えている保護者もいる。 事業を重ねていくことで、身近な人々や地域の方とのかかわりの中で、挨拶や温かさを感じるようになってきている。また、地域の方やゲストティーチャーの方々に会うと、自ら挨拶をしたり触れ合いに行ったりと、積極的な姿が見られるようになってきた。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康でしなやかな心と体をもつ子<のびのび> ・生命を大切にし思いやりのある子<ほかほか> ・願いを出し合いなかと共に遊ぶ子<わくわく> ・よく考え工夫し最後までやり遂げる子<こつこつ> ・感動する心や表現する心をもつ子<きらきら>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人とのかかわりの中で、進んで挨拶し交流する楽しさを味わう。 ・外部講師を招き、園児から大人まで感動体験が出来る内容の充実を図る。 ・様々な経験したことを、自分の言葉で思いを伝える喜びを味わい、遊びに取り入れ保育の充実を図る。

